

第1章 教員研修の観点から

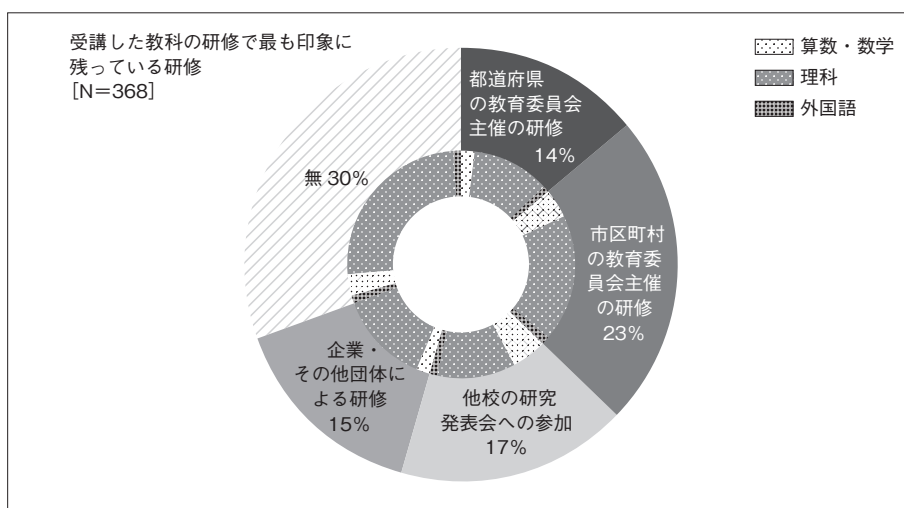
DATA1-① 校外の教員研修の取り組みについて

校外の教員研修の実施主体は、回答者数368人に対して、「市区町村の教育委員会主催」が23%、「都道府県の教育委員会主催」が14%で、これら2つを合わせて37%であった。また、「他校の研究発表会への参加」が17%であった。

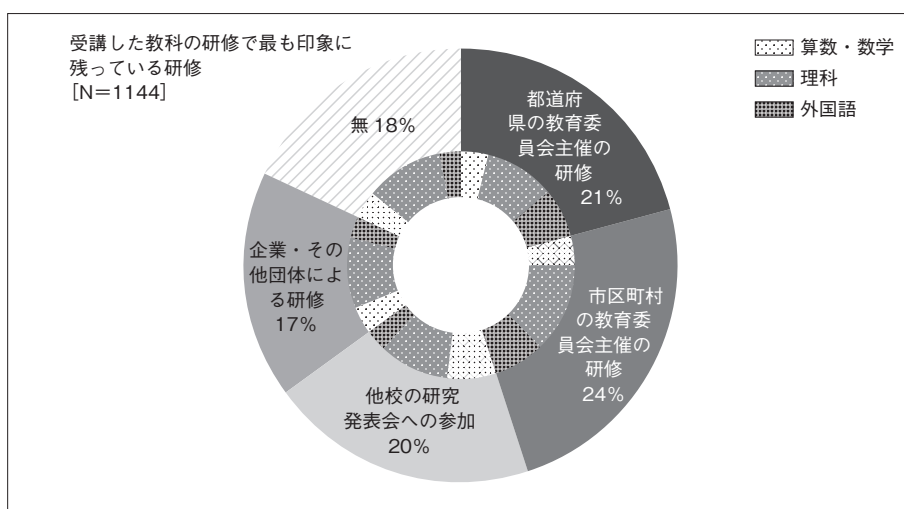
昨年の調査結果と同様に、教員研修に対する教育委員会の積極的な取り組みが浮き彫りになっている。

Q 受講した教科の研修で最も印象に残っている研修をお答えください。(B-1)

(2020)



(2019)

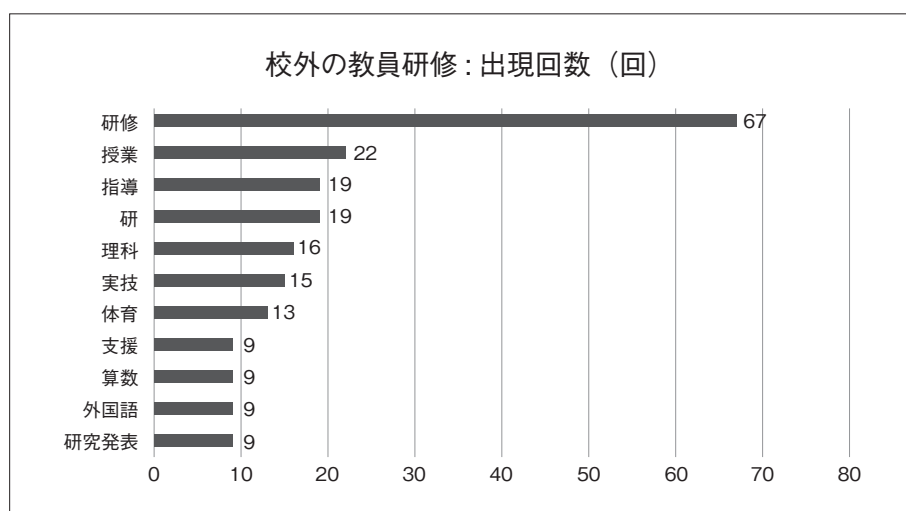


DATA1-② 校外の教員研修の内容について

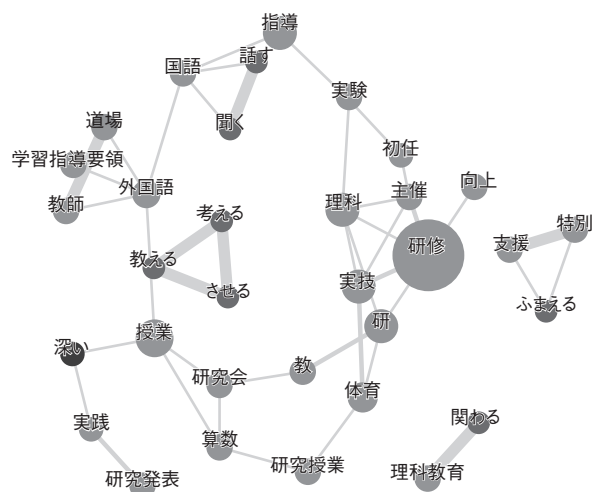
校外の教員研修で良かったと思う内容について、回答者数368人に対して、自由記述で出現回数が多かった単語は、「授業」が22回、「指導」が19回、「理科」が16回であった。教科に関する単語には、「体育」(13回)、「算数」(9回)、「外国語」(9回)等がみられた。

校外の教員研修で良かった理由をみると、たとえば、「授業」に関して、「他校の良い取り組みを実際にみられた」という参観者の立場からの理由や、「第三者から自分の授業の評価が得られた」という授業者の立場からの理由がみられた。また、教科に関しては、「教科の専門性を高められた」という教科の専門性についての理由や、「すぐに授業に生かすことができる」という実践の有用性についての理由がみられた。

Q これまでに参加した校外研修で良かったと思う研修の内容とその理由をお答えください。(B-2)



単語の共起傾向：文章中に単語が出現するパターンについて、出現回数が多いほど円が大きく描画され、共起の程度が強いほど線が太く描画されています。



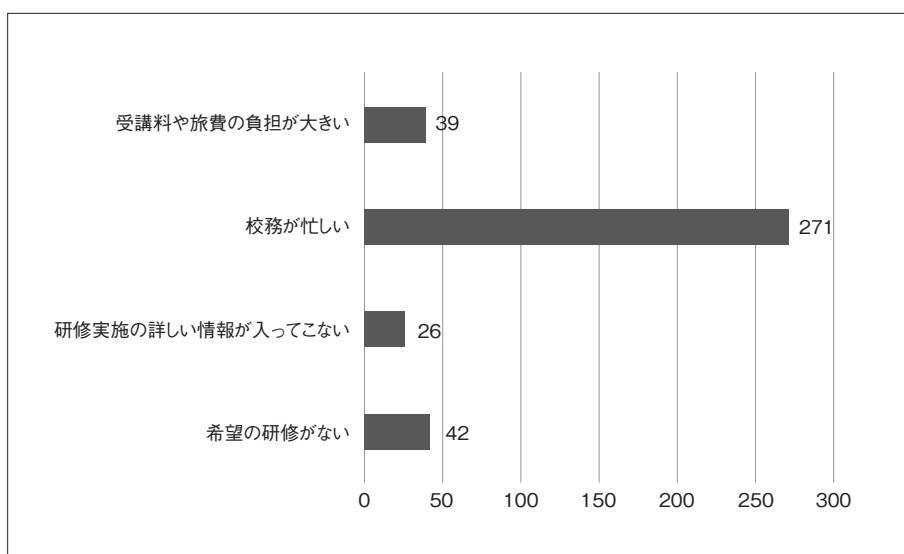
DATA1-④ 受講したい研修があっても受けられない理由

受講したい研修があっても受けられない理由として、自由記述の回答者数380人に対する複数回答で、特に多かった内容は、「校務が忙しい」が271人（71.3%）、「希望の研修がない」が42人（11.1%）「受講料や旅費の負担が大きい」が39人（10.3%）であった。

受講したい研修があっても、校務が忙しくて受講できないという課題がみられた。

Q 受講したい研修があっても受けられない方にお尋ねいたします。その理由をお答えください。(B-4)

(2020)



(2019)

